

Q1 お口の中には何種類の
細菌がいる？

Q3 歯の汚れを放っておくと
どんな病気になる？

Q5 杵築市の50歳代の人で
自分の歯が24本以上
あるのは何%？

特集 あなたの歯は大丈夫？

Q2 歯ブラシの替え時は
いつ？

Q4 杵築市のこどもの
むし歯の平均数は
何本？

わたしたちは、
食物を食べて栄養を
摂らなければ生きていけ
ません。そのために、歯はと
ても重要な役割を果たします。
それは裏を返すと、歯の状態が生
命に関わってくるということでもあり
ます。

歯は一度失ったら再生することはありません。正しい知識を身につけて、しっか
りケアをすることが大切です。

今回の特集では、「こども」「おとな」「高齢
者」の3つの年代ごとに、注意したいポイントを
まとめました。

※クイズの答えは8ページにあります。

8月は差別をなくす運動月間です！

大分県では、国の同和対策審議会の答申が出された8月を『差別をなくす運動月間』と定め、同和問題の解決をめざ
しています。この運動月間に伴い、県や市ではさまざまな人権問題に関する理解を深める機会にさせていただくため、
次のような行事を行います。

【杵築市人権・同和問題講演会】

【期日】 8月6日(土) 10時～12時
【会場】 山香中央公民館 多目的ホール
【講師】 大分県人権問題研修講師
大久保 和則 さん
【演題】 「いま、改めて『部落地名総鑑』差別事件
を問う」
◎入場無料

●杵築市人権・同和対策課●
☎0978-62-4799

【大田地域人権講演会】

【期日】 8月3日(水) 10時～11時45分
【会場】 大田中央公民館 2階ホール
【講師】 人権擁護委員・フリーアナウンサー
松本 久美子 さん
【演題】 「福ことば・毒ことば・置きことば」
～言葉は心の食材です～
◎入場無料

●大田中央公民館●
☎0978-52-3111

杵築市人権作文・人権標語を募集します！

人権問題について作文や標語を考えることによって、人権尊重の重要性や必要性についての理解を深めるとと
もに、豊かな人権感覚を磨くことを目的に作品を募集します。

【対象】

市内小学校・中学校・高等学校の児童・生徒、一般市
民(杵築市在住の方)
※児童・生徒の作品募集は学校を通して行います。

【作品内容】

学校生活、グループ活動や日常の家庭生活における地
域社会とのかかわりなどの体験等を通じて、基本的人
権の重要性・必要性について考えたことなどを題材と
したものとします。

【応募原稿(一般の部)】

①人権作文(400字詰原稿用紙3枚程度1人1点)
②人権標語(1人1点)
※応募作品には、住所(行政区も記入)、氏名(ふりがな)、
電話番号、題名(作文のみ)を記入してください。

【表彰】

優秀作品は、12月に開催の人権フェスティバルで表彰
されます。入賞者には、表彰状および副賞が贈られます。

【募集期間】 10月20日(木)※郵送は当日消印有効

【注意】

- ①作品は、自作・未発表のものに限ります。
また、作品は返却しません。
- ②応募作品の著作権は、主催団体に帰属するものと
します。
- ③入賞作品は、「人権作文・人権標語作品集」に収録し、
関係機関等に配布します。また、標語入賞作品は人権
啓発用短冊や横幕・立て看板等に利用し掲示します。
- ④応募作品の個人情報については、啓発物品作成・掲
載等の目的以外での使用はいたしません。

【応募・問い合わせ先】

(郵送または直接下記までお持ちください。)
〒873-0002 杵築市大字南杵築338番地1
杵築市隣保館内
人権・同和対策課(人権作文・人権標語係)
☎0978-62-4799(FAX番号兼用)